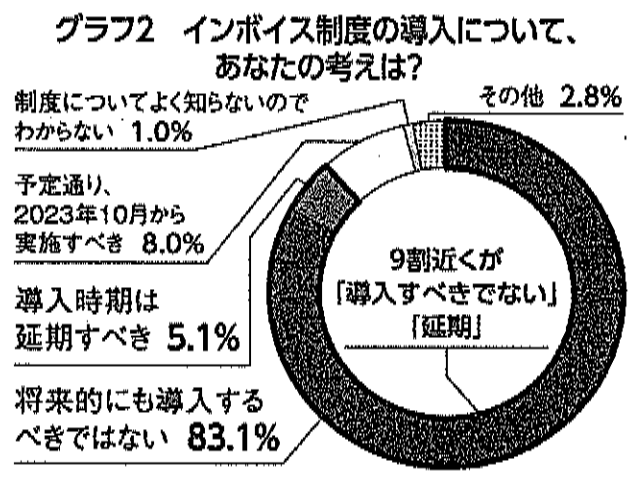
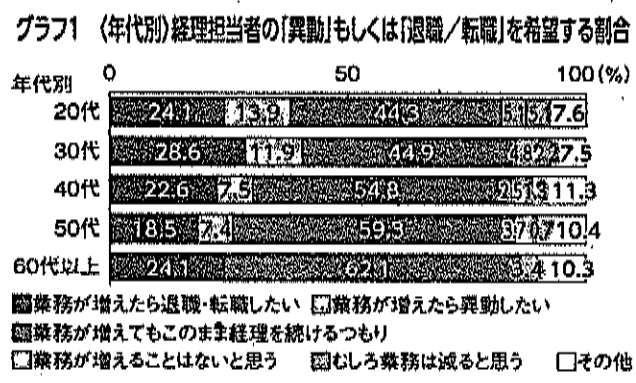


# インボイス経理担当者

「インボイス制度を  
 考えるフリーランスの  
 会」が経理担当者を対  
 象に行った消費税のイ  
 ンボイス（適格請求  
 書）制度に関する意識  
 調査の結果が20日、公  
 表されました。同制度  
 が導入された場合、  
 20、30代の担当者の約  
 4割が異動や退職・転  
 職を検討し、9割弱が  
 インボイスを「導入す  
 るべきでない」「延期す  
 るべきでない」「延期す  
 るべきでない」と考えている  
 ことが分かりました。  
 調査は、昨年12月28  
 日から今年8月2日に  
 かけてオンラインで行  
 い、709人から回答  
 を得ました。



## 「導入するな」「延期」「9割弱 20・30代の約4割 異動・退職・転職検討

「導入するな」「延期」「9割弱」

「将来的にも導入するべきではない」は83.1%、「延期すべきだ」は5.1%、「延期すべきでない」は8.0%が「退職・転職を検討する」と答えた。特に20代の38.0%、30代の40.5%が「個人情報の取り扱いに不安が残るか」「取引先が足りないか」を理由に「延期」を希望すると答えた。また、「コロナ禍や物価高騰の影響でダメージを受けている状況だから」44.3%、「個人情報の取り扱いに不安が残るか」41.6%など、個人情報が心配な理由が挙げられている。また、「個人情報の取り扱いに不安が残るか」41.6%など、個人情報が心配な理由が挙げられている。

「将来的にも導入するべきではない」は83.1%、「延期すべきだ」は5.1%、「延期すべきでない」は8.0%が「退職・転職を検討する」と答えた。特に20代の38.0%、30代の40.5%が「個人情報の取り扱いに不安が残るか」を理由に「延期」を希望すると答えた。また、「コロナ禍や物価高騰の影響でダメージを受けている状況だから」44.3%、「個人情報の取り扱いに不安が残るか」41.6%など、個人情報が心配な理由が挙げられている。

「将来的にも導入するべきではない」は83.1%、「延期すべきだ」は5.1%、「延期すべきでない」は8.0%が「退職・転職を検討する」と答えた。特に20代の38.0%、30代の40.5%が「個人情報の取り扱いに不安が残るか」を理由に「延期」を希望すると答えた。また、「コロナ禍や物価高騰の影響でダメージを受けている状況だから」44.3%、「個人情報の取り扱いに不安が残るか」41.6%など、個人情報が心配な理由が挙げられている。